

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
中学校	那智勝浦町立那智中学校	岡 史博
学校所在地		
〒 649 - 5331 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町天満 1 6 9 3 tel 0 7 3 5(5 2)0 0 7 2 fax 0 7 3 5(5 2)0 0 9 2 e-mail nachi-jhs@s-higashimuro.ed.jp		
担当者名		役職名・担当教科
松本 年絵		教諭・家庭科・美術科
<p>〔学校の概要〕</p> <p>本校は世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一つである那智山や勝浦温泉、近畿地方最大の近海・遠洋漁業の基地である勝浦港を抱え、観光業と水産業及び関連する商業が中心の町にあります。校区が広く自転車通学やバス通学の生徒もいます。生徒達は、挨拶・勉学・清掃をモットーとした落ち着いた学校生活で、生徒会活動や部活動にも力を注いでいます。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年 1 年生 4 5 名	4 名 職員 6 名	熊野古道・世界遺産センター
実践研究テーマ		
和歌山の世界遺産を体感する（地域学習）		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	和歌山にある世界遺産を体感しよう	
〔キーワード〕 地域学習 世界遺産教育		
〔単元目標〕 和歌山県についての調べ学習、和歌山にある世界遺産を現地で体験することで、郷土についての知識を深める。		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 1 0 時間 （「 事前学習地域調べ・現地学習・事後学習まとめ 」 5 時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 南紀ジオパークセンター：紀南地域の地形について教えて頂いた。 和歌山県世界遺産センター：世界遺産講座、次世代育成事業（現地学習） 和歌山県世界遺産マスター：古道ウォークにてガイドをして頂いた。		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	事前学習①～⑤ 紀南地域について調べレポートにまとめる	県の資料を用い、紀南地域の歴史や文化などから自分が調べるテーマを決め、パソコンも使って調べてレポートにまとめる。	ワークシート
2	事前学習⑥⑦ 発表原稿作成とクラス発表	自分のレポートに合わせた発表原稿を作り、クラス毎に全員発表する。	レポート・掲示物・発表
3	世界遺産講座	世界遺産センターの職員から、世界遺産の歴史や「紀伊山地の霊場と参詣道」の概要や世界遺産に登録された課程を説明していただいた。	観察・ワークシート
4	現地学習 (三軒茶屋跡～大斎原)	世界遺産マスターの方々に説明をしていただきながら、三軒茶屋跡から大斎原まで4班に分かれて歩いた。	観察
5	事後学習 レポートまとめ	現地で見聞きしたことを中心に考えたことや思ったことなどの感想とともにレポートにする。	ワークシート
〔单元学習の成果と課題〕			
<p>○成果</p> <p>紀南の地域学習を通して、普段何気なく生活している自分達の町を改めて知る良い機会となった。また、現地に実際に行って、世界遺産を体験・体感することで、熊野古道の歴史や魅力を感じ、自分達の郷土について考えることができた。</p> <p>○課題</p> <p>現地で学んだことを生かして、どのように世界遺産に携わっていくかなど、今後の学校生活や家庭との繋がりを考える場を設定する必要があると感じた。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<p>世界遺産講座を聞かせて貰うことで、「紀伊山地の霊場と参詣道」の概要や世界遺産に関する知識を更に深めることが出来た。改めて、熊野の歴史や時代的背景、価値を理解することで、これまで守ってきた熊野古道を大切に引継いでいく気持ちが芽生えるきっかけになったと感じる。</p> <p>また、現地で実際に見聞きすることで、しっかりと体感し自発的に郷土に対して興味を持つことができた。</p>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>今回の世界遺産学習を通して、自分達が生まれ育った郷土の理解を深め、和歌山にある世界遺産という視点を持つことができた。今後の方向性としては、今回学習させていただいたことを、どのように各教科や普段の生活につなげていけるかが課題になると考える。本校では2年時に沖縄への修学旅行を計画している。この機会を生かし、和歌山とは違う沖縄の歴史や文化、環境を経験し、それぞれの良さ、後世に受け継いでいく大切な事項を関連づけ学習していきたい。生徒達が成長していく中で、郷土わかやまに誇りと愛情を持てる人材になってほしいと思う。</p>			

## 様式 2

令和3年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

### 各クラスで発表している様子



### 生徒の感想より

- ・自分の興味があることを調べたが、他の人の発表を聞いて、紀南地域にある世界遺産について知ることが出来た。
- ・那智大社や速玉大社についてなど、行ったこともあるがどんな歴史があるかなどを知ることができた。

### 現地学習の様子

今回は道普請が出来なかったが、世界遺産マスターの方に案内して頂きながら、4つの班に分かれて古道ウォークを実施した。熊野古道の歴史を教えて頂きながら、実際に本宮の自然を体感し、三軒茶屋跡から大斎原までを歩くことができた。



### 生徒の感想より

- ・講師先生のお話を聞いて、複合遺産は聞いたことがなくて、自分の知らない世界遺産がたくさんあることや、日本の中にもこんなにもたくさん世界遺産があることに驚きました。
- ・今まで知らなかった世界遺産の歴史を詳しく知ることが出来たし、世界遺産センターが存在する理由がよくわかった。
- ・この機会に世界遺産についてより詳しく知ることが出来ました。紀伊山地の霊場と参詣道が文化遺産であることを改めて知りました。
- ・実際に熊野古道を歩いてみて、歴史や自然に触れ、地元にある世界遺産を感じる事ができました。
- ・道普請によって、熊野古道が昔から大切にされているのがすごいと思いました。